

## 自分の事をしっかり発表できたよ!

### ～緊張した自己紹介～

文責 南 陽子

12日、土曜日昼から大隅北保育園にお邪魔し学童クラブ(げんきぼ学童)との交流会をしました。「こんにちは～」と元気よく挨拶して部屋に入っていき子ども達。学童同士集まってまず、何をしようかと話し合いが始まりました。そこで、るいくん「名前がわからないから自己紹介すればいいんじゃない？」と提案。するとみんながいいね～と拍手で賛成



でした。でも、恥じらいもある小学生。誰からする?となり、ともだち学童とげんきぼ学童のお互いに譲り合い。どうぞどうぞとなかなか進まずにいました。その譲り合いも笑顔で声掛け合い楽しそうな様子でしたが、時間がせまっていたので支援員の方から発表しました。すると「次ぼく!」と次々に「〇〇学校の〇年〇〇です。」と言えました。自信のない子もいましたが、支援員が近くにいると安心したころちゃんは聞こえるほどの大きな声で言えました。きはねちゃんは、支援員の名前も発表してくれました。

その後、みんなで遊ぼうとなり、げんきぼ学童の児童さんは事前にドッチボールを

しようと相談して決めてくれていました。5年生の女の子が「支所に行って、ドッチボールをするのはどうですか?」と提案。賛成の意見で1度決まったかに思えました。「ちょっといいですか。」と手を挙げたのは、たけるくん。「僕は～ちょっと～目が悪いからボールが早く見えません。なので転がしドッチボールはどうですか?」としっかり自分の意見を言いました。しっかりした理由がある中での自分の意見にお互いの学童さんも快く受け入れてくれました。

その後は歩いて近くの支所(広場)に移動。げんきぼ学童の友だちと手を繋いで歩く子や、ともだち学童で集まって歩く子さまざまでした。着いて転がしドッチボールもルールを守りながらみんなで遊びました。



今回は1回目で、どんな表現や動きをするのか楽しみに見ていました。予想以上に自分の名前をしっかりと発表できたことに驚きでした。日頃から帰りの会で自分の意見を1人ひとり発表する場を持っているからかなと思うことでした。

げんきぼ学童とは、月に1回交流会を日程に予定(日にちはまだ未定)しています。ともだち学童とは違う環境や人と関わる事で、トラブルになる事もあるかもしれません。しかしその中で同じ年齢の子が、どんな考え方や行動をしているのかと、お互いに考えられる良い刺激になるのではと思います。トラブルになった際は、自分の力で解決するのが前提ですが、しっかりとお互いが納得できるよう私たち支援員が仲介に入ることも大切だと考えております。貴重な月1回の交流会を、子どもたちの達成した自信に繋がられるよう、また楽しかったと思えるような行事にしていきたいと思っております。



5月の行事予定を記載し忘れていました。申し訳ありませんでした。

12日(土)大隅北保育園学童(げんきぼ)との交流会

19日(土)牧ノ原養護学校運動会 利用するこどもさんは応援に行きます。